

## 令和8年度 事業計画書

特定非営利活動法人NIZI

## 1 事業実施の方針

広く社会の人々に対して、手話の普及を行い、手話が学べ交流できるコミュニティを創ることによって、難聴者、聴者がともに共生できる社会を実現し、もって社会福祉及び社会教育の増進に寄与すること、並びに手話は聴覚障がい者だけのコミュニケーションツールではなく、聴者同士でも手話で会話し合える人間性豊かな社会の発展に寄与することを目的とする。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 1,240】千円 )

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
手話サークル虹(手話を学べ交流できる場)の運営事業	ろう者(聴覚に障害のある方)と聴者(聞こえる方)が手話を通して交流し、手話を学んだり、聴覚障害に関する問題を話し合ったりする場として手話サークル虹を運営。	1月から12月まで各月2回	都内公共施設及び会議室	5人	手話に興味のある方。聞えない方と交流したい方。	800人	200
聴覚障がい当事者による講演会及び勉強会の開催事業	障がいや多様性についての理解を深めることを目的とし、障がいの生活体験やコミュニケーション方法(手話、筆談など)について、具体的な事例を交えながら講演等を行う。	年10回	都内公共施設及び会議室	5人	一般市民	600人	400
手話関連イベントへのボランティアスタッフの派遣事業	手話が音声言語と対等な言語であること、手話の普及を促進するためのイベント等に手話通訳者等を派遣する。 ※イベント主体は主に足立区	年5回	東京都近郊地域及び都内公共施設	1人	一般市民	50人	100
地域・団体・飲食店と連携した手話関連イベントの開催及び運営事業	地域・団体(当法人を含む手話サークル)・飲食店と連携し、手話が音声言語と対等な言語であること、手話の普及を促進するためのイベント等の企画運営を行う。 ※連携する飲食店内でピグナー向けの1DAY手話教室を開催。 ※地域・団体はイベント主体として、又飲食店については1DAY手話教室の場所提供等により連携。	年5回	東京都近郊地域及び都内公共施設	5人	一般市民	500人	500

<p>学校・企業への 手話研修事業</p>	<p>手話の学習会を実施する都内の小中学校及び企業等に、ろう者を講師として派遣し、手話の学習を行う。※手話を用いた簡単な挨拶や自己紹介程度の習得を目指す</p>	<p>年3回</p>	<p>都内近郊 小中及び 近郊企業</p>	<p>1人</p>	<p>手話に関心のある企業・団体、教育関係者、及び小中学校生。手話が使えたい企業、団体</p>	<p>150人</p>	<p>10</p>
<p>インターネット等のオンラインを利用し、手話及び手話通訳の学習（法人を含む団体）との情報交換及びネットワーキングを行う。※掲示板のようなもので自由に手話の具体的な内容について質問やイベント情報等ができる</p>	<p>インターネット等のオンラインを利用し、手話及び手話通訳の学習（法人を含む団体）との情報交換及びネットワーキングを行う。※掲示板のようなもので自由に手話の具体的な内容について質問やイベント情報等ができる</p>	<p>随時</p>	<p>法人事務所 オンライン</p>	<p>5人</p>	<p>学て・訳をする方通習い手話のし方</p>	<p>300人</p>	<p>30</p>
<p>企業・団体と連携し、聴覚障がい者に対するICT（情報通信技術）機器等の紹介や貸出、利用に係る相談等を行う。※音声読み上げアプリ等がインストールされているタブレットの貸し出し</p>	<p>企業・団体と連携し、聴覚障がい者に対するICT（情報通信技術）機器等の紹介や貸出、利用に係る相談等を行う。※音声読み上げアプリ等がインストールされているタブレットの貸し出し</p>	<p>次年度より実施予定</p>					

令和9年度 事業計画書

特定非営利活動法人NIZI

1 事業実施の方針

初年度と同様に、広く社会の人々に対して、手話の普及を行い、手話が学べ交流できるコミュニティを創ること、難聴者、聴者がともに共生できる社会を実現し、もって社会福祉及び社会教育の増進に寄与すること、並びに手話は聴覚障がい者だけのコミュニケーションツールではなく、聴者同士でも手話で会話し合える人間性豊かな社会の発展に寄与し、今年度から企業・団体と連携した聴覚障がい者をサポートする機器及びサービスの支援事業にも取り組むことで、発展段階として成果を出していく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業 (事業費の総費用【 1,328】千円 )

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
手話サークル虹(手話を学べ交流できる場)の運営事業	ろう者(聴覚に障害のある方)と聴者(聞こえる方)が手話を通して交流し、手話を学んだり、聴覚障害に関する問題を話し合ったりする場として手話サークル虹を運営。	1月から12月まで各月2回	都内公共施設及び会議室	5人	手話に興味のある方。聞えない方と交流したい方。	850人	210
聴覚障がい当事者による講演会及び勉強会の開催事業	障がいや多様性についての理解を深めることを目的とし、障がいの生活体験やコミュニケーション方法(手話、筆談など)について、具体的な事例を交えながら講演等を行う。	年10回	都内公共施設及び会議室	5人	一般市民	650人	420
手話関連イベントへのボランティアスタッフの派遣事業	手話が音声言語と対等な言語であること、手話の普及を促進するためのイベント等に手話通訳者等を派遣する。 ※イベント主体は主に足立区	年5回	東京都近郊地域及び都内公共施設	1人	一般市民	55人	105
地域・団体・飲食店と連携した手話関連イベントの開催及び運営事業	地域・団体(当法人を含む手話サークル)・飲食店と連携し、手話が音声言語と対等な言語であること、手話の普及を促進するためのイベント等の企画運営を行う。 ※連携する飲食店内でビギナー向けの1DAY手話教室を開催。 ※地域・団体はイベント主体として、又飲食店については1DAY手話教室の場所提供等により連携。	年5回	東京都近郊地域及び都内公共施設	5人	一般市民	600人	525

<p>学校・企業への及び実施 手話学習の研修事業</p>	<p>手話の学習会を実施する都内の小中学校及び企業等に、ろう者を講師として派遣し、手話の学習を行う。※手話を用いた簡単な挨拶や自己紹介程度の習得を目指す</p>	<p>年3回</p>	<p>都内近郊 小中及び都内企業</p>	<p>1人</p>	<p>手話に関心のある企業・団体、教育関係者、及び小中学校生。手話が使える人材を育てたい企業、団体</p>	<p>150人</p>	<p>11</p>
<p>インターネット等のオンラインを利用し、手話及び手話通訳の学習をしている団体（法人を含む）への手話サークルとのネットワークの構築を行う。※掲示板のようなもので訪問者が自由に手話の具体的な内容について質問やイベント情報等ができる</p>	<p>インターネット等のオンラインを利用し、手話及び手話通訳の学習をしている団体（法人を含む）への手話サークルとのネットワークの構築を行う。※掲示板のようなもので訪問者が自由に手話の具体的な内容について質問やイベント情報等ができる</p>	<p>随時</p>	<p>法人事務所。オンライン</p>	<p>5人</p>	<p>手話の学んで・通訳をする方 手話通訳の学習している方</p>	<p>500人</p>	<p>32</p>
<p>企業・団体と連携し、聴覚障害者に対するICT（情報通信技術）機器等の紹介や貸出、利用に係る相談等を行う。※音声読み上げアプリ等がインストールされているタブレットの貸し出し</p>	<p>企業・団体と連携し、聴覚障害者に対するICT（情報通信技術）機器等の紹介や貸出、利用に係る相談等を行う。※音声読み上げアプリ等がインストールされているタブレットの貸し出し</p>	<p>随時</p>	<p>法人事務所</p>	<p>5人</p>	<p>聴覚障害者</p>	<p>50人</p>	<p>25</p>

## 令和8年度 活動予算書

特定非営利活動法人 N I Z I

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
<b>(A) 経常収益</b>			
1 受取会費			0
正会員受取会費		0	
賛助会員受取会費		0	
2 受取寄附金			250,000
受取寄附金		250,000	
施設等受入評価益		0	
3 受取助成金等			0
受取補助金		0	
4 事業収益			1,890,000
手話サークル虹（手話を学べ交流できる場）の運営事業収益		420,000	
聴覚障がい当事者による講演会及び勉強会の開催事業収益		875,000	
手話関連イベントへのボランティアスタッフの派遣事業収益		100,000	
地域・団体・飲食店と連携した手話関連イベントの開催及び運営事業収益		345,000	
学校・企業への手話学習及び研修会の実施事業収益		100,000	
インターネット等のオンラインを利用した全国の手話学習者のネットワークの構築事業収益		50,000	
企業・団体と連携した聴覚障がい者をサポートする機器及びサービスの支援事業収益		0	
5 その他の収益			0
受取利息			
<b>経常収益計</b>			<b>2,140,000</b>
<b>(B) 経常費用</b>			
1 事業費			
(1) 人件費			0
給料手当		0	
福利厚生費		0	
(2) その他経費			1,240,000
会議費		540,000	
旅費交通費		360,000	
印刷製本費		60,000	
通信運搬費		30,000	
消耗品費		250,000	
賃借料		0	
地代家賃		0	
<b>事業費計</b>			<b>1,240,000</b>
2 管理費			
(1) 人件費			0
役員報酬			
給料手当			
退職給付費用			
福利厚生費			
(2) その他経費			40,000
消耗品費		3,000	
印刷製本費		2,000	
通信運搬費		30,000	
会議費		5,000	
旅費交通費		0	
<b>管理費計</b>			<b>40,000</b>
<b>経常費用計</b>			<b>1,280,000</b>
<b>当期経常増減額 (A) - (B) . . . ①</b>			<b>860,000</b>
<b>(C) 経常外収益</b>			
固定資産売却益			
過年度損益修正益			
<b>経常外収益計</b>			<b>0</b>
<b>(D) 経常外費用</b>			
固定資産売却損			
災害損失			
過年度損益修正損			
<b>経常外費用計</b>			<b>0</b>
<b>当期経常外増減額 (C) - (D) . . . ②</b>			<b>0</b>
<b>税引前当期正味財産増減額 ①+② . . . ③</b>			<b>860,000</b>
法人税、住民税及び事業税 . . . ④			70,000
設立時正味財産額 . . . ⑤			0
<b>次期繰越正味財産額 ③-④+⑤</b>			<b>790,000</b>

令和9年度 活動予算書

特定非営利活動法人 N I Z I

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
<b>(A) 経常収益</b>			
1 受取会費			0
正会員受取会費		0	
賛助会員受取会費		0	
2 受取寄附金			0
受取寄附金		0	
施設等受入評価益		0	
3 受取助成金等			0
受取補助金		0	
4 事業収益			2,378,000
手話サークル虹（手話を学べ交流できる場）の運営事業収益		491,500	
聴覚障がい当事者による講演会及び勉強会の開催事業収益		956,250	
手話関連イベントへのボランティアスタッフの派遣事業収益		142,500	
地域・団体・飲食店と連携した手話関連イベントの開催及び運営事業収益		412,750	
学校・企業への手話学習及び研修会の実施事業収益		142,500	
インターネット等のオンラインを利用した全国の手話学習者のネットワークの構築事業収益		90,000	
企業・団体と連携した聴覚障がい者をサポートする機器及びサービスの支援事業収益		142,500	
5 その他の収益			0
受取利息			
<b>経常収益計</b>			<b>2,378,000</b>
<b>(B) 経常費用</b>			
1 事業費			
(1) 人件費			0
給料手当		0	
福利厚生費		0	
(2) その他経費			1,328,000
会議費		572,200	
旅費交通費		383,200	
印刷製本費		68,200	
通信運搬費		36,700	
消耗品費		267,700	
賃借料		0	
地代家賃		0	
<b>事業費計</b>			<b>1,328,000</b>
2 管理費			
(1) 人件費			0
役員報酬			
給料手当			
退職給付費用			
福利厚生費			
(2) その他経費			40,000
消耗品費		3,000	
印刷製本費		2,000	
通信運搬費		30,000	
会議費		5,000	
旅費交通費		0	
<b>管理費計</b>			<b>40,000</b>
<b>経常費用計</b>			<b>1,368,000</b>
<b>当期経常増減額 (A) - (B) . . . ①</b>			<b>1,010,000</b>
<b>(C) 経常外収益</b>			
固定資産売却益			
過年度損益修正益			
<b>経常外収益計</b>			<b>0</b>
<b>(D) 経常外費用</b>			
固定資産売却損			
災害損失			
過年度損益修正損			
<b>経常外費用計</b>			<b>0</b>
<b>当期経常外増減額 (C) - (D) . . . ②</b>			<b>0</b>
<b>税引前当期正味財産増減額 ①+② . . . ③</b>			<b>1,010,000</b>
法人税、住民税及び事業税 . . . ④			70,000
前期繰越正味財産額 . . . ⑤			790,000
<b>次期繰越正味財産額 ③-④+⑤</b>			<b>1,730,000</b>